

飯山市立城南中学校移転計画について

飯山市教育委員会事務局

1 経緯

平成20年3月に策定された「飯山市中学校統合計画」に基づき、平成22年4月には旧第一中学校校舎・校地を使用し「城南中学校」が、旧照丘高校校舎・敷地を長野県から購入、耐震補強を行い「城北中学校」が開校しました。

しかしながら、城南中学校は築47年が経過していることから、施設の老朽化が目立ち、生徒の学校生活、学習環境の維持に支障が出てきています。

また、校舎の耐震性の問題があり、引き続き利用するには耐震補強工事が必要となります。しかし、耐震補強工事を行ったとしても、既に47年を経過した建物であり今後使用できる期間も限られます。また、新校舎を新築するとしても用地の確保・建設等に長い時間が必要となってしまうため、早期の学校生活・学習環境の改善が必要となっていました。

2 移転の判断

現在進められている飯山高校と飯山北高校の高校再編に伴って、平成27年度末に空き校舎となる現飯山高校は、敷地・校舎面積も広く、照明が設置された大きなグラウンド、バレーボールコートが2面取れる大体育館、ステージ付の小体育館、柔剣道用の格技室があり、木をふんだんに使用した校舎や特別教室など設備の整った施設となっています。

教育委員会としてはできる限り早期に、安心安全で優れた環境のもとで教育したいとの思いから、その校舎・敷地を県より取得し、中学校仕様にするための改修工事を行い、城南中学校として利用することが生徒の最良の学校生活・教育環境になると判断しました。

3 移転の時期

最良の教育環境を整備するには、できるだけ早い移転が必要ですが、現飯山高校には平成28年3月の卒業式までは生徒が在籍しています。そのため事前に設計・工事契約等を行い、卒業式を待って改修工事に着手したいと考えています。また、プールについては平成27年の飯山高校プール授業終了後、先行して改修工事を進める予定です。

移転・開校については、生徒の安全性を考慮して、改修工事が完了する平成28年の7月過ぎから引越しを行い、2学期より新城南中学校を開校したいと考えています。

4 開校時期 平成28年8月（2学期）

5 今後のスケジュール（別紙）